



# みんなのけんこうガイド

★本庄市保健センター ☎2003

※お問い合わせは、午前8時30分からです。

## ●育児相談・学級 【会場】本庄市保健センター

相談・学級	内容	日時	申込
すくすく相談	身長・体重の計測、育児・栄養相談	6月26日(木)・7月24日(木) 午前9時30分～11時(15分ごとに3組) ※7月24日(木)は、児玉保健センターで実施。	定員あり。 各実施月の1日から本庄市保健センターへ (※電話による育児相談は随時受け付けています。)
母乳相談	母乳に関する相談	6月26日(木) 午前9時30分～11時	
おや親タマゴ 「はじめて生活withベビー」	母乳について、お風呂の入れ方の実習など	7月12日(土) 午前9時30分～正午	定員あり(随時受付)

## 「飼い主のマナー」を守りましょう

最近、鳴き声やフンなどの苦情が多く寄せられています。かわいい愛犬・愛猫もマナーを守らずに飼うと、周囲に迷惑をかけてしまいます。家族の一員として愛犬・愛猫と楽しく暮らすために、飼い主としてのマナーを守りましょう。

### 犬の飼い主のみなさんへ

#### ◎飼い主の責任です！フンは持ち帰りましょう！

愛犬を散歩させるときには、フンを持ち帰る道具を持ち、飼い主が必ずフンを持ち帰りましょう。  
※ペットのフン害にお困りの方には、啓発用の看板を無償で配布しています。希望者は、次のいずれかの窓口へ直接お越しください。

**配布窓口** 本庄市保健センター、環境推進課(市役所4階)、総務課(総合支所仮庁舎)

#### ◎人にも、犬にも迷惑です！放し飼いはやめましょう！

犬の放し飼いは、周囲にとっては大変迷惑です。犬には、限られた自分の居場所(テリトリー)が必要です。愛犬が安心し、落ち着いて生活できるよう、綱や鎖でつなぐか、柵やおりなどで囲い、放し飼いはやめましょう。

#### ◎無駄吠えをさせないようにしましょう！

飼い主が気にならない鳴き声でも、近所の方が迷惑している場合があります。適切な食事と散歩をさせて犬のストレスを緩和し、犬をみだりに吠えさせないようにしましょう。

### 猫の飼い主のみなさんへ

最近は猫によるフン害も多く見受けられます。猫を自由にさせておくと他人の敷地内に入り込んで用を足します。猫のフンは大変臭うため、家の中にトイレを用意して使わせるようにしましょう。

#### ◎トイレのしつけは簡単です

臭いを嗅いで回ったりして、場所を探している様子を見たら、用意したトイレに連れて行きます。これを繰り返して覚えさせましょう。

\*猫についての相談は、埼玉県動物指導センター(☎048-536-2465)へ

### あなたが主人です！最後まで責任を持って飼いましょう！

飼育している動物の生態、習性などを正しく理解し、最後まで愛情を持って飼いましょう。また、妊娠を望まない場合は早目に去勢手術、避妊手術を受けましょう。

# RSウイルス感染症

## 医療メモ

本庄市児玉郡医師会広報部

### RSウイルスとは

RSウイルスは、パラミクスウイルス科のRNAウイルスで、潜伏期は約2〜5日とされています。

日本では、冬の流行が多く報告されていますが、最近では1年を通して発症しています。感染力・増殖力は強く、飛沫と接触の両方で感染し、発症前の潜伏期にも周囲の人に感染させることが報告されています。また、小児では症状が消えてから1〜3週間後も感染力を失わないと考えられています。

このため保育園や学校などでの集団感染へつながりやすいことでも有名です。また、眼や鼻などの粘膜からも感染すると考えられていて、通常の鼻と口を覆うマスクでは効果がないとされています。

そのためか、感染症法では、RSウイルス感染症は五類感染症（定点把握）とされています。最近では、保育園や幼稚園で独自に出席停止扱いに

している場合もあります。

先にも述べましたが、その感染する可能性の期間などを考えると、出席停止扱いにすることのその良し悪しは不明です。（罹患すると、症状がなくても1〜3週間保育園に行けないということは現実的ではないと考えられます。）

### 乳幼児の感染

小学生や大人でも感染しますが、乳幼児などの低年齢層での感染は劇症化し、気管支炎や肺炎、まれに脳炎脳症をきたす疾患としても有名です。母親からの移行抗体では感染が防げず、くり返し感染発症しながら徐々に免疫を獲得すると言われています。そういう理由から、再発しやすいですが、再発ごとに徐々に軽化する傾向にあります。

具体的な症状は、罹患する月齢によって異なるのが特徴です。生後4週未満では感染頻度は低いのですが、感染し発症した場合には、呼吸器症状を伴わない非定型の症状となることも多く、突然死につ

ながる無呼吸発作により死に至る事もあるので、特に注意が必要で。また、生後6か月以内では、喘鳴や呼吸困難を伴うことがあり、脳炎脳症を含め、最も重症化する月齢と言われています。また、1歳以下では中耳炎の合併が多いことも知られています。

従って、同じウイルスの感染ですが、上の子どもが、発熱、鼻汁、咳など上気道炎症状だけで済んでいても、下の子どもが細気管支炎や肺炎などの下気道症状や合併症が出現することも少なくありません。

### 治療法は？

特攻薬や根本治療の薬は存在しないため、通常は症状を抑制することや栄養補給などの症状に合わせた対症的な治療法がありません。RSウイルスの流行期では、特に生後18か月以下の子どもに、何らかの異常症状があれば早期に専門医を受診することがよいでしょう。

## 犬の登録と狂犬病予防注射はお済みですか？

犬の飼い主は、犬の生涯に1回の登録と、毎年1回の狂犬病予防注射を行うことが法律で義務付けられています。犬の登録は、生後91日以上

の犬を飼い始めた日から30日以内にしてください。また、未登録の犬を飼っている人は、お早めに登録をしてください。平成26年度の集合狂犬病予防注射の日程は終了しましたが、狂犬病予防注射は最寄りの動物病院などで受けることができます。予防注射料金は、動物病院ごとに異なりますので、各動物病院へお問い合わせください。

●犬の登録  
本庄市保健センター又は市民福祉課（総合支所仮庁舎）で登録してください。登録すると犬鑑札を交付します。

●登録手数料  
1頭につき3,000円

●再交付手数料（1頭）  
犬鑑札 1,600円  
狂犬病予防注射済票 340円

●犬鑑札及び狂犬病予防注射済票を紛失した場合  
本庄市保健センター又は市民福祉課（総合支所仮庁舎）で再交付手続きを行っています。

●犬鑑札  
1,600円

●狂犬病予防注射済票  
340円

犬の飼いは、犬の生涯に1回の登録と、毎年1回の狂犬病予防注射を行うことが法律で義務付けられています。犬の登録は、生後91日以上の犬を飼い始めた日から30日以内にしてください。また、未登録の犬を飼っている人は、お早めに登録をしてください。平成26年度の集合狂犬病予防注射の日程は終了しましたが、狂犬病予防注射は最寄りの動物病院などで受けることができます。予防注射料金は、動物病院ごとに異なりますので、各動物病院へお問い合わせください。

●犬の登録  
本庄市保健センター又は市民福祉課（総合支所仮庁舎）で登録してください。登録すると犬鑑札を交付します。

●登録手数料  
1頭につき3,000円

●再交付手数料（1頭）  
犬鑑札 1,600円  
狂犬病予防注射済票 340円

●犬鑑札及び狂犬病予防注射済票を紛失した場合  
本庄市保健センター又は市民福祉課（総合支所仮庁舎）で再交付手続きを行っています。

●犬鑑札  
1,600円

●狂犬病予防注射済票  
340円

※また、犬の死亡・犬の登録事項に変更があった場合は、本庄市保健センターへご連絡ください。